

【ノロウイルスについて】

- ・ノロウイルスは感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。
- ・潜伏期間は24時間～48時間です。
- ・嘔吐・下痢が主症状で、ウイルスは症状がなくなった後も3～7日間ほど患者の便中に排出されるため注意が必要です。
- ・乳児から高齢者まで幅広く感染します。一般に症状は軽症であり治療を必要とせず軽快しますが、まれに重症化する例もあるため高齢者や乳児では注意が必要です。
- ・ノロウイルスの感染予防には、流水、石けんによる手洗いの励行と、吐物や下痢便の適切な処理（次亜塩素酸ナトリウム）が重要です。
- ・調理の際には、ウイルスが検出されやすい二枚貝などの食品は、十分加熱することが重要です。

※特徴などの概要は以下のとおり。

		ノロウイルス
特徴	科名	カリシウイルス科
	大きさ	直径約38nm
	形状	球形
	感染経路	経口感染
	潜伏期間	12～48時間
	主症状	下痢、嘔吐、発熱
	有症状期間	概ね3日以内
	症状消失後	1～2週間ほどウイルスが便中に排出されるため、二次感染に注意が必要